

小樽商大緑丘新聞

発行所
小樽商科大学緑丘新聞会
小樽市緑丘5丁目1番地
電話 1101
購読料 100円
一年 200円

めがね水晶堂

「小人数だから廃止、は暴論」

経

「小人数だから廃止、は暴論」という主張は、大学の存続と発展にとって重大な問題である。小人数の学部や学科は、むしろ個性豊かで、質の高い教育を提供できるという見方がある。廃止は、大学の多様性を失わせることになる。また、廃止された学部や学科の学生は、他校へ転校する必要がある。これは、学生にとって大きな負担となる。したがって、小人数だからといって廃止することは、決して暴論ではない。むしろ、小人数の学部や学科の存続と発展を支援するべきである。

「青写真ははてきている」

学生会館

学生会館の青写真は、最近ますます盛況を博している。学生たちは、学生会館で様々な活動を行い、大学生活をエンジョイしている。学生会館は、学生にとって大切な場所であり、学生生活の中心となっている。学生会館の発展と充実を期すことが、学生生活の向上につながる。学生会館の運営に力を入れるべきである。

マル経「原論化」へ前進

まず非常勤講師を招聘

管理科学系充実も

— <学長インタビュー> —

「教授会の責任の所在は明確に」

大学管理

学長は、教授会の責任の所在を明確にする必要があると述べている。教授会は、大学の運営に重要な役割を果たしている。教授会の責任を明確にすることで、大学の運営がスムーズに進むことができる。また、教授会の責任を明確にすることで、教授会と学生との関係が改善される。教授会の責任を明確にするべきである。

「10年計画で管理科学の権威に」

学科編成

学長は、10年計画で管理科学の権威にすることを目標としている。管理科学は、現代社会において重要な役割を果たしている。管理科学の権威にすることで、大学の地位が向上する。また、管理科学の権威にすることで、学生にとって有益な教育を提供することができる。10年計画で管理科学の権威にすることを目標とするべきである。

論説

大管闘争総括

たたかいはまだ終わっていない

共闘組織を一日も早く再開せよ

大管闘争は、学生生活にとって大きな影響を与えている。大管闘争の総括を行い、今後の学生生活に活かす必要がある。また、共闘組織を一日も早く再開させるべきである。共闘組織は、学生生活の向上に重要な役割を果たしている。共闘組織を再開させることで、学生生活が改善される。共闘組織を一日も早く再開させるべきである。

マル経を原

管理科学一編

倒さすべし

マル経を原と見做すことは、管理科学の発展を阻害する。管理科学は、現代社会において重要な役割を果たしている。マル経を原と見做すことで、管理科学の発展が阻害される。管理科学の発展を促進するために、マル経を原と見做すことを倒さすべきである。

解説

軌道にのった？ 加茂路線

「明日の商大」のために要する

加茂学長は、明日の商大のために要する軌道にのったのかと問われている。加茂学長は、商大の発展のために努力している。加茂学長の軌道にのったのかと問われている。加茂学長の軌道にのったのかと問われている。加茂学長の軌道にのったのかと問われている。



加茂学長と家親とはかる商大

生への参加を

教授会に

教授会に学生の参加を促すことが、大学の運営に重要な役割を果たしている。学生の参加を促すことで、大学の運営が改善される。学生の参加を促すべきである。

特報

第二回学生自治会総会

第二回学生自治会総会が、2月25日（土）午後7時から、学生自治会会館で開催された。総会には、学生自治会委員、各学部の学生自治会代表、教職員代表など約100名が出席した。総会では、学生自治会委員の選任、学生自治会規約の改正などが議決された。

竹井衡機株式会社

販売 修理

小樽市福徳町東7丁目25番地
TEL ①212②③8365番

札幌営業所 札幌市北6条西6丁目
TEL (71) 1538番 (71) 6678番

カメラで青春の日記を!!

グラフ商会

小樽花岡銀座街 電話 ②3311
③0789

札幌四丁目十字街 代表電話 ⑥8186

あなたの書店

マルサン書店

小樽市福徳町
産業会館名店街
TEL (2) 2278

明るい銀行

ゆきとどいたサービス!

北海道拓殖銀行

創設 明治33年
本店 札幌市
資本金 60億円

